

イチオシの洋書を、あなたの言葉でアピールしよう

# 「大学生の洋書 POP 大賞」募集受付開始

<2010年9月30日締切>

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本 照麿)より、「大学生の洋書 POP 大賞」および新刊『大学生になったら洋書を読もう』のご案内を申し上げます。「大学生の洋書 POP 大賞」は、全国大学生生活協同組合連合会主催、丸善株式会社および株式会社アルク協賛で、洋書を対象としたPOP大賞は日本で初めての開催となります。また、『大学生になったら洋書を読もう』(2010年4月30日発売)は、全国大学生生活協同組合連合会の協力を得て製作された洋書読書推進図書です。

## 「大学生の洋書 POP 大賞」概要

POP とは、お薦めの本をアピールするために書店店頭で立てられているハガキ大のカードのこと。大学生・大学院生にお気に入りの洋書を人に紹介するPOPを書いて応募していただきます。自分が読んだ本の概要やおすすめポイントをまとめ、ほかの人に推薦することで、洋書を読む楽しみや力がさらにアップすること間違いなしです。

【POP 大賞】3万円分の図書カード(1名様)

【部門賞】1万円分の図書カード(3名様)

【優秀 POP 賞】2千円分の図書カード(20名様)

### ●応募方法 (2010年9月30日消印有効)

専用の応募ハガキでお申込みください(全国の大学生協にて入手可能)。詳しくは、応募ハガキをご覧ください。

### ●大賞の発表

全国大学生生活協同組合連合会発行『読書のいずみ』125号(2010年12月発行)にて行います。

### ●問い合わせ先

株式会社アルク内

『大学生の洋書 POP 大賞』事務局

電話:03-3323-0709

(9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

## 新刊書籍



## 『大学生になったら洋書を読もう』

最初の一冊でつまづかないためには、「内容を知っている」「薄い」「簡単な」ものを選ぶことが大切。本書は、本の選び方をはじめ、洋書読書を習慣化させるコツなど、具体的で実践的なヒントが満載です。

### ●本書の特長●

1. 自分に合った**洋書を選ぶコツ**が分かる。
2. 現役大学生が**実際に読み通すことができた洋書**や彼らの指導教員がお薦めする洋書を、**本人の推薦文とともに紹介**。
3. マンガ、文学、ビジネス、ミステリー、ロマンス、サイエンスなど、**幅広いジャンルから100冊の洋書**を厳選。
4. **アイコンやレベル表示で、自分の趣味や英語力に合った洋書**を選べる。
5. 知花くらさんをはじめ、**文芸翻訳の柴田元幸先生、理系の福岡伸一先生、志村史夫先生が洋書を推薦**。

#### ブックガイドのアイコンについて

次ページ以降のガイドでは、以下のアイコンを使用しています。

- 😊 内容がおもしろく、おすすめの本
- 📖 初学者に読みやすく、おすすめの本
- 📖 紹介しているのがGRであるが、またはGR版もある作品
- 📖 映画化された作品
- 📖 日本語訳が出版されている作品
- 📖 CD付き版、またはオーディオブックが発売されている作品

#### 英語のレベルについて

紹介している本の英語レベルは、以下をおよその基準としています。

- ★……very easy (英検3級程度)
- ★★……easy (英検準2級~2級程度)
- ★★★……normal~slightly difficult (英検2級~準1級程度)
- ★★★★……very difficult (英検1級以上)

監修:水野邦太郎(みずの・くにたろう)

福岡県立大学人間社会学部准教授。専門はTESOL(英語教授法)。全国の学生達がオンライン上で洋書レビューを通して交流するプロジェクト(IRC)を立ち上げ、主導。

【本体】1,400円(税込1,470円)

【ISBN】978-4-7574-1875-2

【サイズ】四六判【頁数】160ページ

【発売日】2010年4月30日

\*本書には「大学生の洋書POP大賞」応募専用ハガキが入っています。

見本書のご請求、本リリースへの  
お問合せは下記までご連絡ください。

株式会社アルク 広報部

(担当:河合、池田)

電話:03-3323-3521

FAX:03-3327-3971

e-mail: menet@alc.co.jp

大学時代にこの本に出合えば...  
と後悔させてくれる一冊です

「英語は人生を変える力を持っている」

「なぜ英語を学ぶのか」というそもそも論から、  
洋書を選ぶポイント、読み通すコツなどを具体的に  
紹介。実際に大学生たちが読み通せた本を紹介  
しているのが、あなたもきっと読破できる本にめぐり  
あえるはず! もう大学時代はという巻に過ぎない  
"もうの大学生たち"にオススメです。 監修:水野邦太郎